

Nishiaizu 広報にしあいづ お知らせ版 No.163

2018 2.15



埼玉女子短期大学の学生がこゆりこども園でオリジナルの絵本を読み聞かせ

素晴らしいものがたくさんある町を、優しく守り続けて

2月2日、埼玉女子短期大学の皆さんがこゆりこども園を訪れ、自分たちで作ったオリジナルの絵本の読み聞かせを行いました。

絵本は、おとめゆりをモチーフにした花の神様が、いつもけんかばかりしている山の神様と海の神様の仲を取り持ち、春にたくさんの恵みがもたらされるといってお話です。物語の途中には3つの「おまじない」があり、園児たちは興味深そうに物語に聞き入りながら、おまじないの部分になると、お姉さんと一緒に元気におまじないを唱えていました。

今回、読み聞かせを行った埼玉女子短期大学の皆さんは、国際コミュニケーション学科、エアライン・ホスピタリティコースの学生で、平成28年に就航した「東北フラワージェット（東北6県の花を機体に描いた飛行機）」をきっかけに、機体に描かれている西会津町のおとめゆりなどを研究しています。

埼玉女子短期大学の皆さんは、「西会津町には素晴らしいものがたくさんあります。そんな地元を誇りに思うとともに、多くの心温かい人たちが守り育ててきたものを、これからもずっと優しく守り続けてほしい」と話しました。